

消火訓練

火災の初期消火がいかに大切かを知ってもらおうと、日光市婦人防火クラブ(上山淑子会長)は、四月二十六日、市消防庁舎で初期消火の講習会と消火訓練を行いました。



東京避難研究所の岡島醇氏を招いて行われたこの講習会では、ビニール袋でも簡単にできる消火器の作り方や消火のしかたなどを勉強しました。
また、ビニール袋で作った「簡易消火器?」を使って実際に消火訓練をした婦人防火クラブの人たちは、その威力に驚き、いままさらながら初期消火の大切さを身をもって体験したようです。

消火訓練

記念碑除幕

日光市総合会館前に「国際児童年記念碑」が立てられ、五月一日午前十一時三十分から除幕式が行われました。

この記念碑は、日光ロータリークラブ(小池実会長)の創立二十周年と昨年の国際児童年を記念して建設されたもので、高さ九十七センチメートル、幅百二十二センチメートルの黒みかげ石で作られており、台座には大谷川石が使われています。

記念碑の文字は、市長の筆による「児童は人として尊ばれる、児童は社会の一員として重んぜられる、児童はよい環境のなかで育て



記念碑

られる」と刻まれています。
なお、この記念碑は日光ロータリークラブから市に寄贈されました。

植樹祭

「山を緑に」五月九日小倉山国有林内で宇都宮営林署主催の植樹祭が行われました。

この植樹祭は、国土緑化推進運動の一環として行ったもので、この日植樹されたのは五十〜六十センチメートルに成長した三年生のスギの苗木約千本。この苗は五十年秋に小倉山周辺で採取した種子を育てたものです。



植樹祭

植樹祭に参加した約二百人の関係者は、雨の中を一本一本ていねいに植えつけていました。

コンクール

五月十日午前十時から市役所で第十三回幼齡林保育コンクールと第十六回苗畑コンクールの表彰式が行われました。

- 受賞者は次のとおりです。
- ▼幼齡林保育コンクールの部
 - 一部一等賞 松本 修(山久保)、
 - 二等賞 福田二一(南小来川)
 - ▼苗畑コンクールの部
 - 一等賞 佐藤英七(滝ヶ原)、
 - 二等賞 福田富次(南小来川)、
 - 福田二一(南小来川)

善意銀行

四月中に、日光善意銀行に預託された方々は、次のとおりです。
善意あふれたご協力で深く感謝いたします。(敬称略)

- ◎市内要援護者に 安良沢小五十四年度卒業生保護者一同 六千二百円、星野秀男(山内)千三百十

みんなのひろば・みんなのひろば・みんなのひろば・みんなのひろば